

— 大阪市立野田中学校
キャリア教育の取り組みへの継続支援 —

最終プレゼンテーションで
ファミリーマート社員へ
課題解決方法を提案しました！



2018年3月8日(木)
於：大阪市立野田中学校

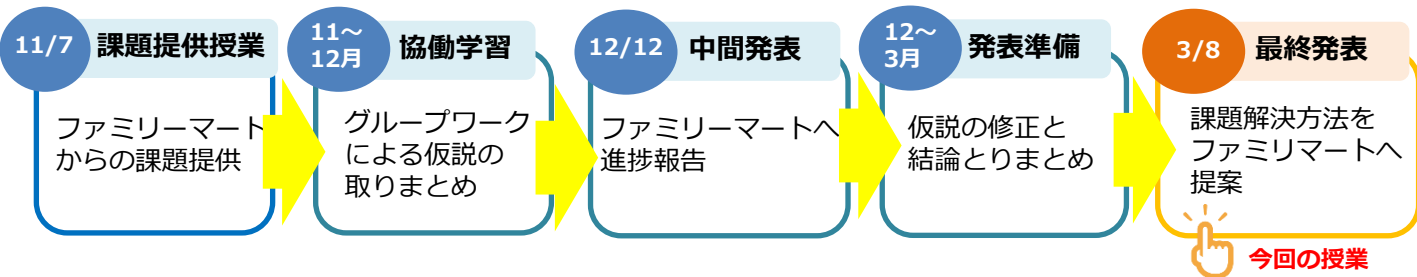
ファミリーマートが提供した課題に半年間取り組みました！

ファミリーマートは2015年度より3年間継続して大阪市立野田中学校2年生のキャリア教育「課題解決学習」へ課題提供者として協力しています。

今年度は中学2年生の生徒の皆さんが社会に出て活躍している2025年の未来に、地域がどのような課題を抱えているか考え、その課題を解決できるファミリーマートの店舗を社員になったつもりで考える、「ファミリーマートの社員になって2025年の新しいファミリーマートを考えよう！」という課題を提供しました。

11月7日の課題提供授業後、まずは1ヶ月間チームで話し合い意見まとめ、12月12日に中間発表を実施しました。中間発表にはファミリーマート社員が参加し、質疑応答、アドバイスをを行い、そこで得たヒントをもとにさらに3ヶ月間課題に取り組みました。

そして3月8日、最終プレゼンテーションで約4ヶ月にわたり考え抜いた案をファミリーマート社員に提案しました。



課題提案授業の様子はこちら→ [ファミリーマート社員が課題提供授業を実施！](#)

各チームが趣向を凝らした提案をおこないました！

最終プレゼンテーションではファミリーマートの課題に取り組んだ6チームが3チームずつ2クラスに分かれて発表を行いました。

ファミリーマートからは課題提供を行った関西第2ディストリクト 小佐々副統括部長、開発3課 小川課長、大阪西営業所 柏木所長が参加し、発表に対する質疑応答や講評を行い、2クラスの中でそれぞれ優秀賞を決定しました。

各チームの発表内容

野田中学校
ファミリーマート1班

～グローバルなコンビニへ～

優

課題 多様な国からの訪日外国人が増えているが、言語やサービスが対応できていない

内容 ①店頭タブレットを置き、多様な言語に対応。
②地域の隠れた観光スポットを記載した地図を配布。

講評 外国の方が利用しやすく、さらに楽しい観光をサポートできるコンビニを目指す。

グラフなどを用いた内容で、コンパクトで分かりやすかったです！
地図サービスのような具体的なアイデアも提案いただき、ありがとうございます！



野田中学校
ファミリーマート2班

ファミ's kitchen

優

課題 商品のマンネリ化、イートインスペースで利用しづらい

内容 ①同じ商品を食べ続けても飽きないように、アレンジ方法を提案。
②身体が不自由な方にも利用しやすい1階にイートインスペースをつくり、人目が気にならないよう顔が半分以上隠れるようポスターなどを設置する。
講評 アレンジ商品を自分で作って食べられるイートインスペース「ファミ's kitchen」をつくる！

私たちが考える「こんなコンビニあったらいいよね！」という店舗を示してもらいました！
ここまでのことを考えてくれるのか！と驚いています。このような店舗を作れるよう頑張ります！



野田中学校
ファミリーマート3班

高齢者にやさしいファミリーマート

課題 少子高齢化社会への対応

内容 ①高齢者向け商品の品揃えが少ないため、商品を陳列するための新しいレイアウト。
②チラシやクーポンを配布し、ファミリーマートの商品を知ってもらう機会をつくる。
講評 高齢者でも利用しやすいコンビニを目指す！

ただ「商品を品揃えする」という提案だけではなく、具体的なレイアウトを示してもらえたのでわかりやすかったです！
チラシの提案もターゲットである高齢者をちゃんと意識できていたのでよかったです！



野田中学校
ファミリーマート4班

みんなにやさしいファミリーマートをつくろう！

課題 商品の値段や評判がわかりづらい

内容 ①商品名と値段がわかる電子版を設置。
②お客様や店員に人気商品がわかるよう、感想を入力できる機会を導入する。
講評 商品情報を誰でも見やすくし、感想を入力する場所で地域交流も可能なコンビニに！

実際にお店を利用した際の課題を示していただき勉強になりました！
課題から解決方法を考える際に、「どうせならもっと良くしよう！」と考えていただいたことが伝わってきました。



野田中学校
ファミリーマート5班

未来につなげファミリーマート ～2025年に向けて～

課題 利用客が増えた際の混雑への対応と今までにない新しい商品開発

内容 ①トイレが少ないと込み合ったときに困ってしまうため、トイレを増やす
②急いでいる方でもすぐに会計ができるようセルフレジの設置
講評 ③商品迷っている人のために2つの商品を1つに合わせた商品を開発

自分たちが実際に体験した問題点をもとに、問題について要因を考え、改善策を提案し、その結果の成果まで一連の流れで考えられていたところがよかったです！スライドも工夫しており、わかりやすかったです。



野田中学校
ファミターズ

少子高齢化に対応するファミマ

課題 2025年問題への対応

内容 ①ユニバーサルデザインを導入し、点字ブロックや音声案内を店内に導入。
さらに旅行先でも利用可能なレンタル車いすサービスを実施。
講評 ②こどもを預けられ、その場で高齢者も一緒に遊べる施設をつくる。

社会問題についてよく調べられており、それをもとにファミリーマートをどのように変えていくかというところまでしっかり考えられておりよかったです。とても参考になりました！



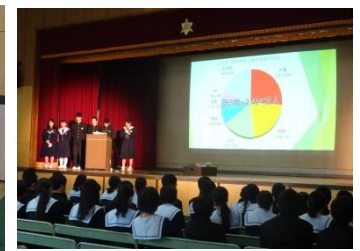


全チーム、一生懸命課題に取り組んでいただいたことが伝わる内容で、「全員に優秀賞をあげたい」と社員が悩むほど素晴らしい提案でしたが、なんとか優秀賞チームを選出しました。選ばれたチームには小佐々副統括部長から賞状、副賞をお渡しし、「全体発表頑張ってください！」とエールを送りました。

体育館で優秀賞チームが全体発表を行いました！

優秀賞の2チームはファミリーマートの課題に取り組んだ6チームの代表として、体育館にて学年発表を行いました。学年発表には次年度課題解決学習に取り組む1年生の生徒のみなさんの他、保護者の皆様も参加されました。

まずは優秀賞チームの選出理由を社員から発表し、たくさんの方に見守られ緊張する中優秀賞チームが堂々とした発表を行いました！



たくさんの学びがありました！

生徒の皆さんから感想をいただきました！

課題解決学習を通じて自分の意見をしっかり持ち、人の気持ちを考えることの重要性や難しさを改めて知ることができました。

社員の方から「皆さん採用です！」「感動しました」などの言葉をかけていただき、一生懸命課題に取り組んだことは無駄じゃなかったと思いました！

中間発表で分かりやすいアドバイスをいただいたおかげで最終発表では最高のプレゼンテーションをすることができました。

仲間と協力することの大切さを知ることができました。この経験を今後の中学校生活や進路にも活かしていきたいです！

2025年に向けてファミリーマートをどうしていくかを考えるのは難しかったけど楽しく班のみんなと考えることができました。

最初は意見がまとまらず苦労したけど、自分たちで考えたアイデアが褒められてよかったです。最終発表では今までのすべてを出し切れました！

授業の最後に「課題解決学習楽しかった人手を挙げてください！」と聞いた際に全員が迷うことなく手をあげていただき、参加した社員も驚いていました。

今年も課題解決学習への協力を通じて、生徒の皆さんに楽しみながら、ファミリーマートについて知っていただくだけでなく、自分たちの住む福島区が今後どのように変化していくか考えていただくことができました。さらにグループワークを通じて、働く上で必要な「主体的に考える力」や「自分の意見を発信する力」、「周りの意見を尊重する協調性」を学ぶ機会を提供することができました。

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。